会場案内図

東京都千代田区内神田 2－4－6 WTC 内神田ビル
㈱社会保険研究所 7 階
TEL：03-3252-7901（代） ／ FAX：03-3252-7971

交通手段

J R 線：神田駅西口 徒歩 5 分／銀座線：神田駅 徒歩 6 分
丸ノ内線：大手町 A2 出口 徒歩 5 分

JR神田駅からの行き方

神田駅西口を出てすぐの「西口商店街」を200mほど直進し、「パチンコみとや」がある小さな十字路を左折、150mほど行った左側の8階建てのビルです。

後援

社会保険旬報 ― 医療に関わる全ての情報を提供 ―

- 医療政策の動向や背景、展望についてわかりやすくお伝えします。
- 介護との連携や年金政策の動きなどもタイムリーに知ることができます。
- メールアドレスをご登録いただいた読者には、定期的に最新ニュースをお届けします。

見本誌をご希望の方、購読のお申込みをしたい方は（株）社会保険研究所までご連絡ください。
TEL：03-3252-7901（代）

Web 版スタート！
無料会員募集中です

社会保険旬報 Web 医療と介護
https://info.shaho.co.jp/iryou/

SINCE1973
年金時代
https://info.shaho.co.jp/nenkin/

第13回 地方から考える「社会保障フォーラム」セミナー 参加申込書

お名前	ふりがな	所属議会
ご住所	〒□□□－□□□□	電話番号
		FAX
		Eメールアドレス

※ご記入いただいた個人情報は、フォーラムにご参加いただく皆様へのご案内・情報提供の目的に使用させていただきます。管理にあたっては、必要かつ適切な安全管理措置を講じ、漏えい、紛失、毀損または不正アクセス等の防止に努めます。

お申し込み先 FAX **03-3527-1028** または
Email **tirare@abelia.ocn.ne.jp** でお申し込みください。

- お申し込みをいただいた方には事務局から受付完了のメール（アドレス記載のない場合はFAXにて）をお送りいたします。３日経っても届かない場合はご一報ください。
- 事務局からメールが届きましたら、右記の口座へ参加費をお振込みください。

【振　込　先】三菱東京 UFJ銀行　神保町支店
【口座番号】（普）０５０６３９５

お問い合わせ先 TEL **03-3253-0570** ご不明な点は、左記までお問い合わせください。

社保研ティラーレのホームページからもお申し込みいただけます。**http://tirare.jp/**

第13回

社会保険旬報 **地方から考える**
社会保障フォーラム

＼最新の政策動向をつかむ／ **セミナー開催のご案内**

※第12回 地方から考える「社会保障フォーラム」セミナーの様子

「高齢者や障がい者、子どもたちを含めた普通の市民が安心して生活を送ることが出来る地域社会を築きたい」－そうした地方議員の皆さんの願いをもとにして「地方から考える社会保障フォーラム」は誕生し、今回で 13 回を迎えるに至りました。

今回は野﨑伸一政策企画官に、厚労省が現在進めている「『我が事・丸ごと』地域共生社会」についてご説明いただき、地域包括ケアシステムの深化と地方自治体の役割について厚労省老健局の三浦明振興課長にレクチャーをお願いしました。また社会保障の大事な機能の一つである「救貧機能」については厚労省社会・援護局の鈴木建一保護課長に「生活保護の新しい展開」と題して講演をお願いいたしました。また障がい者の就労支援については障害保健福祉部の内山博之障害福祉課長に「農業と福祉の連携」事業も含めてお話しいただきます。慶應義塾大学商学部教授で社会保障審議会や社会保障制度改革推進会議の委員等を歴任している権丈善一氏には、そもそも「社会保障は誰のため？何のため？」と題して講演いただき併せて地方自治体の役割についても示唆いただければと思っています。本フォーラムが地方議員の皆様の「普通の市民が安心して生活を送ることが出来る地域社会を築きたい」という想いに少しでもお役に立てることを願っています。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

講演予定講師

内山 博之氏	厚生労働省 社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課長
鈴木 建一氏	厚生労働省 社会・援護局保護課長
権丈 善一氏	慶應義塾大学商学部教授
野﨑 伸一氏	厚生労働省 政策企画官
三浦　明氏	厚生労働省 老健局振興課長

講師名は講演日時予定順に掲載しています。プログラム内容の詳細は中面へ

定員 **60** 名
定員になり次第締切

日時 **平成29年7月19日（水）、20日（木）**

参加費 7月12日（水）までに 27,000円（消費税込み）をお振込みください。

会場 ㈱社会保険研究所　〒101－8522 東京都千代田区内神田２－４－６ WTC内神田ビル7階（JR神田駅西口下車徒歩5分）

＜主　催＞
地方から考える「社会保障フォーラム」事務局　〒101－0047 東京都千代田区内神田 2－5－3 児谷ビル 3F 社保研ティラーレ内
TEL 03－3253－0570 / FAX 03－3527－1028

＜協　力＞
㈱社会保険研究所 ／ 年友企画㈱ ／ ㈱社会保険出版社 ／ ㈱フィスメック

PROGRAM 第13回 地方から考える「社会保障フォーラム」

7/19（水） 1日目

12:00~	受付開始
12:45~	開講の挨拶、オリエンテーション
13:00~14:00	講義1「障がい者の就労～農福連携も含めて」 内山 博之氏　厚生労働省 社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課長
14:00~14:30	討議（30分間）
14:30~14:40	休憩（10分間）
14:40~15:40	講義2「生活保護の新しい展開」　鈴木 建一氏　厚生労働省 社会・援護局保護課長
15:40~16:10	討議（30分間）
16:10~16:20	休憩（10分間）
16:20~17:20	講義3「社会保障は誰のため？何のため？」　権丈 善一氏　慶應義塾大学商学部教授
17:20~17:50	討議（30分間）
17:50~	情報交換会
18:50	終了

1日目 7/19（水） 講師一覧

● 内山 博之氏

埼玉県出身。1991年厚生省入省。以後、高齢者医療、社会福祉基盤整備、食品衛生、感染症対策、労働安全衛生、医療保険制度、子育て支援などの分野を担当。2002年～2005年熊本県庁に出向。2008年厚生労働省 大臣官房総務課 企画官、2009年厚生労働大臣秘書官（事務取扱）、2010年厚生労働省 障害保健福祉部 地域移行・障害児支援室長、2012年日本社会事業大学 社会福祉学部 教授、2014年厚生労働省 年金局 企業年金国民年金基金課長、2016年より現職。

● 鈴木 建一氏

佐賀県出身。1991年厚生省入省。2001年鳥取県出向。2010年厚生労働大臣秘書官、2011年保険局医療費適正化対策推進室長、2013年内閣府参事官、2015年より現職。

● 権丈 善一氏

福岡県出身。1985年慶應義塾大学商学部卒業、1990年同大学院商学研究科博士課程修了、慶応義塾大学商学部助手、同助教授を経て2002年より現職。公務では、社会保障審議会、社会保障国民会議、社会保障制度改革国民会議、社会保障制度改革推進会議の委員や社会保障の教育推進に関する検討会の座長。主要業績に「ちょっと気になる社会保障」「医療介護の一体改革と財成～再分配政策の政治経済学Ⅵ」、「年金、民主主義、経済学～再分配政策の政治経済学Ⅶ」、「社会保障の政策転換～再分配政策の政治経済学Ⅴ」、「医療政策は選挙で変える～再分配政策の政治経済学Ⅳ」等。

7/20（木） 2日目

9:30~	受付開始
10:00~11:00	講義1「厚生労働省の考える『我が事・丸ごと』地域共生社会とは」 野﨑 伸一氏　厚生労働省 政策企画官
11:00~11:30	討議（30分間）
11:30~12:30	昼休み（60分間）
12:30~13:30	講義2「地域包括ケアシステムの深化と地方自治体の役割」 三浦 明氏　厚生労働省 老健局振興課長
13:30~14:00	討議（30分間）
14:00~14:10	休憩（10分間）
14:10~15:10	取材の現場から　社会保険研究所グループ 『社会保険旬報』、『年金時代』、（株）社会保険出版社、（株）フィスメック
15:10~	終了の挨拶　次回開催のお知らせ
15:15	終了

2日目 7/20（木） 講師一覧

● 野﨑 伸一氏

東京都出身。1999年厚生省入省。雇用均等・児童家庭局、米国留学、医政局、障害保健福祉部、外務省出向（在米国大使館）、健康局を経て、2015年に社会保障担当参事官室。2016年より現職。

● 三浦 明氏

広島県出身。1992年厚生省入省、保健医療局、老人保健福祉局、年金局等。2000年労働省労働基準局安全衛生部計画課課長補佐、2001年厚生労働省労働基準局安全衛生部計画課課長補佐（厚生労働省設立）、2002年医政局医事課課長補佐、2003年大臣官房国際課課長補佐、ジェトロ・ニューヨーク・センター勤務。2009年保険局総務課社会保険審査調整室長、大臣官房人事課企画官（併：内閣府本府行政刷新会議事務局企画官）、2011年三重県桑名市副市長、2013年大臣官房総務課企画官（併：行政改革推進室）、2015年保険局医療課保険医療企画調査室長、2016年より現職。

※ 講師・テーマは予告なく変更されることもありますので予めご了承ください。
※ 昼食は各自でお取りください。

第12回 地方から考える
「社会保障フォーラム」セミナー の様子